

【エイテック シゴト効率化研修など開催 会社と社員が協働 働き方“開拓”を推進】

## シゴト効率化研修など開催

会社と社員  
が協働

働き方“開拓”を推進

エイテック

シゴト効率化研修のグループワーク



ACKグループの事業会社であるエイテックは、15日に「健康経営講習会」、22日に「シゴト効率化研修」を、全社員参加型（東京会場以外は

TV会議参加）でそれぞれ開催した。

同社は、今年10月から、会社と社員が協働してより良い働き方を開拓・探求していこうとする働き方“開拓”として、「働き方の多様化」「仕事の効率化」「チームワークの醸成」「社員の健康増進」をテーマに、リモートワーク、服装の自由化、健康経営の推進などの施策をスタートさせている。

「健康経営講習会」では、今年実施したストレスチェック調査結果を基に、同社社員の6割以上

が眼の疲れ、肩こり・腰痛があり、4割以上が睡眠に何らかの不満を持っている事実を伝え、その後、健康経営推進を支援してもらっているデイリー・エヌ・エーCHO室の平井孝幸氏から、社員の不健康状態が仕事のパフォーマンスを大きく落としていることを専門的知識から講義してもらった。今後は、全社員アンケート調査を行い、パフォーマンス低下に伴う損失額を算出すると共に、運動・食事・睡眠・メンタル等の健康増進メニューを検討していくことを全社員で共有した。

「シゴト効率化研修」では、ワークライフバランスの充実に向けて、外部講師を招き、セルフマネジメントとしての時間管理スキルを学んだほか、各拠点・各部署に班分けを行い、仕事で発生しているムリ・ムダ・ムラをどのように排除するかについて、グループワークを行った。討議結果は、それぞれアクションプランにまとめ、繁忙期（12月～3月）で実践することを全社員で共有した。

今後は、毎年6月に実施している全社員対象の社員意向調査を通じて、各施策の効果検証、新たな問題点・課題の洗い出しを行い、継続的改善を図っていくことを予定している。